ちゅーりっぷぐみだより　9月

尚徳福祉会　日野保育園　２０２２．９

９月に入った途端に涼しくなり、夜には秋の虫の声が聞こえるようになってきましたね。季節の変わり目で体調を崩しやすい時期ですので、引き続き水分補給などに注意をして元気に過ごしていきたいと思います。

～おおきくなりました！～

保育者に抱かれながら遊んでいた子どもたちも、一人で好きな遊びをじっくりと楽しんだり、お友達と笑い合いながら同じような遊びをしたりするようになりました。

保育室の中にそれぞれのお気に入りの場所が出来て、そこに隠れては「ばあ！」と顔を出して、周りを笑顔にしてくれます。棚をトンネルのようにして遊んでいると、反対側から覗いてまるで「おいでよ！」と話しかけているかのようなやり取りも見られます。保育者がお友達の名前を呼んでいると、その子の傍まで行って手招きしている姿が可愛いらしいです。周りの子との関わりが楽しくなり、他の子が遊んでいるおもちゃが欲しくなったり、体に触れてやり取りしたりすることが多くなっています。保育者がお互いの気持ちを言葉にして受け止めていきながら、お友達とのコミュニケーションを楽しんでいきたいと思います。

♪子どもたちの様子♪

乳児用のクレヨンを使って、お絵描きをしました！両手にクレヨンを握りしめる子、色を自分で変えながら描く子など思い思いに楽しみました。虹のような線や点々模様が出来ました。描くことに満足すると、画用紙を保育者のところまで持ってきてくれて、まるで「できたよ！」と言っているかのような笑顔で見せてくれました。

園庭では、ログハウスの中でバケツに砂を入れて集めたり、お皿を周りの子に渡したりして、おままごとのような光景が見られます。保育者が砂山を作ると、上に乗ってみたり砂山を崩したりして遊んでいます。

たくさん遊んだ後の食事の時間は、一日で一番楽しみな時間です。手掴み食べやスプーンを使って、自分で食べる姿が見られます。スプーンで掬いづらい食材も、真剣な表情で口に運ぼうとしています。子どもたちの自分でやってみようとする姿を大切にして、さりげなく援助していきたいと思います。

☆お願いとお知らせ☆

＊洋服の名前が見えにくくなっていることがありますので、再度確認してください。

＊子どもたちの探索活動が活発になってきたので、外で遊ぶとズボンが真っ黒になっています。転んでも怪我をしないよう長めのズボンのご用意をお願いいたします。

＊10 月 15 日（土）には、普段の保育を保護者の方と一緒に楽しむ催し「親子で遊ぼう」が開催されます。子どもたちがいつも過ごしている保育室で、子どもたちのお気に入りの遊びを一緒に楽しみましょう！開催時間などは後日お知らせいたします。ご参加、お待ちしています。